

執筆者・引用/参考文献一覧

単元名	律令制と「古代」(1頁~6頁)
執筆者	大坂 遊
引用した 図版・資料 等の出典	<p><1. 奈良の平城京にタイムスリップ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平安京の大極殿(復元)」: とうほう『ビジュアル歴史』2011年, P.27 ・「長屋王邸宅跡から出土した木簡」: とうほう『日本史のライブラリー』2012年, P.68 ・「長屋王に関する諸資料」: 明治図書『歴史資料集』P.52 ・「律令制下で農民に課せられた税・労役」: 浜島書店『学び考える歴史』P.27 ・「調・庸を運ぶための日数」: 明治図書『歴史資料集』P.53 ・「律令国家の交通ネットワーク」: 浜島書店『総合歴史』P.27より一部改変 <p><2. 律令制の成立について知ろう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「律令による役所のしくみ」: 明治図書『歴史資料集』P.52 ・「律令制下の戸籍に関する諸資料」: 浜島書店『学び考える歴史』P.26 ・「律令制における農民の負担」: 清進社『歴史の資料』P.39 ・「『連脚』のようす(想像図)」: とうほう『ビジュアル歴史』2011年, P.29 <p><3. 律令制から古代の特色を捉えよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「『天皇』としるされた木簡」: 吉野教育図書『歴史資料年表』P.24 ・「大和地方の豪族の分布」: 浜島書店『学び考える歴史』P.20 ・「東北地方への支配の広がり」: 清進社『歴史の資料』P.42 ・「菅原道真イラスト」: 「キリヌケ成層圏」 http://blog-imgs-15-origin.fc2.com/k/i/r/kirinuke/Sugawara_no_Michizane_O2.gif より, 2012年11月27日取得 ・「紀貫之イラスト」: 「キリヌケ成層圏」 http://blog-imgs-15-origin.fc2.com/k/i/r/kirinuke/Ki_no_Tsurayuki_O1.gif より 2012年11月27日取得 ・「藤原道長イラスト」: 「キリヌケ成層圏」 http://blog-imgs-37-origin.fc2.com/k/i/r/kirinuke/Fujiwara_no_Michinaga_O1.gif より 2012年11月27日取得
主要 参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・石母田正『石母田正著作集 第三巻 日本の古代国家』岩波書店, 1989年 ・武光誠『古代史入門ハンドブック』雄山閣出版, 1983年 ・佐藤信『日本史リブレット8 古代の地方官衙と社会』山川出版社, 2007年 ・佐藤信, 五味文彦, 高埜利彦, 鳥海靖編『詳説日本史研究 改訂版』山川出版社, 2008年 ・宮地正人, 五味文彦, 佐藤信, 高埜利彦編『新体系日本史1 国家史』山川出版社, 2006年

単元名	武家政治と「中世」(7頁~12頁)
執筆者	西村 祥太郎
引用した 図版・資料 等の出典	<p><1. 京都の市屋道場にタイムスリップ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「踊念仏を行う人, 眺める人」: 癒しのお寺 浄土宗和田寺タオサンガ道 http://taosangha.com/ja/wadaji/healing/より, 2012年12月18日取得 ・「護摩行」: 『日本史のライブラリー』東京法令出版, (発行年不明), p83 ・「踊念仏を教える一遍(鎌倉時代)」: 『山川 詳説日本史図録(第3版)』山川出版社, 2010年, p107 ・「鎌倉時代に広まった宗教」: 『ビジュアルワイド 新しい社会 歴史 資料&ワーク』東京書籍, (発行年不明) p28を参考に作成 ・「風流踊り(風流踊り)」: 『詳説日本史』山川出版社, 2006年, p139 ・「盆踊り(現代)」: ウィキペディア http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB%E7%9B%86%E8%B8%8A%E3%82%8A_001.jpgより, 2012年10月24日取得 ・「座禅を組む修行僧(現代)」: 『山川 詳説日本史図録(第3版)』山川出版社, 2010年, p107 <p><2. 武家政治の変化について知ろう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「源頼朝といわれる肖像」: 『新しい社会 歴史』東京書籍, 2012年, p62 ・「足利義満」: 『山川 詳説日本史図録(第3版)』山川出版社, 2010年, p119 ・「鎌倉時代初めごろ守護と地頭の役割」: 『日本史のアーカイブ』東京法令出版, p83を参考に作成 ・「義満が使った印鑑」: 『日本史のアーカイブ』東京法令出版, p100 ・「最初の半済令(1352年)」: 『時代をとらえる 新日本史資料集』桐原書店, 2008年, p133を基に作成 ・「伯耆国河村郡東郷荘下地中分」: 『週刊朝日百科 2 日本の歴史 中世 I -2中世の村を歩く・寺院と荘園』朝日新聞社, p54 <p><3. 武家政治から中世の特色を捉えよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国司の館の門番」: 佐藤信他編『詳説日本史研究 改訂版』山川出版社, 2009年, p116 ・「みこしに乗る義満」: 伊藤喜良『日本史リブレット039 足利義満 法皇への夢を追った華麗な生涯』山川出版社, 2010年, p57 ・「主な戦国大名と領地」: 『新しい社会 歴史』東京書籍, 2012年, p77 ・「分国法一版名目録追加(今川義元)」: 『時代をとらえる 新日本史資料集』桐原書店, 2008年, p161を基に作成
主要 参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・宮地正人他編『新体系日本史1 国家史』山川出版社 2006年 ・朝日新聞社編『朝日百科・日本の歴史 4.中世 I』1989年 ・『山川 詳説日本史図録(第3版)』山川出版社 2010年 ・伊藤喜良『日本史リブレット039 足利義満 法皇への夢を追った華麗な生涯』山川出版社 2010年 ・今谷明『日本の歴史⑨ 日本国王と土民』集英社 1992年

単元名	統一事業と「近世」(13頁~18頁)
執筆者	中山 茜
引用した 図版・資料	<p><1. 戦国時代の大阪にタイムスリップ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大阪城」: 「大阪観光のすすめ」



<p>等の出典</p>	<p>http://matome.naver.jp/odai/2133329081005424901/2133680779055171603 より, 2012 年 12 月 18 日取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「豊臣秀吉の全国統一の過程」: 「知識の泉: 豊臣秀吉の天下統一について」 http://www.7a.biglobe.ne.jp/~gakusyuu/rekisi/toyotomihideyositenkatouitu.htm をもとに作成, 2012 年 12 月 18 日閲覧。地図は「白地図」http://www.start-point.net/nihontizu/img/nihonchizu_shiro.gif より, 2012 年 12 月 18 日取得 ・「豊臣秀吉」: 『週刊朝日百科 61 日本の歴史』朝日新聞社, 2003 年より ・「太閤検地の様子」: 「名古屋市公式ホームページ」http://www.city.nagoya.jp/kyoiku/page/OO00013736.html より, 2012 年 12 月 18 日取得 ・「鎌倉時代の人口比率」: 石井進『文献から探る人口』平凡社, 1989 年をもとに作成 ・「江戸時代の人口比率」: 「週刊朝日百科 61 日本の歴史」朝日新聞社, 2003 年をもとに作成 <p>< 2. 統一事業の経過について知ろう ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コラム: 藩領を外国に売った大名」: 「大村観光ナビ」 http://www.omuranavi.jp/O2history/history01_03a.html より, 2012 年 12 月 18 日取得 ・「全国の各藩の石高」: 「チャレンジウェブ-社会ばっちり! キーワード集 (6 年生)」 https://sho.benesse.ne.jp/s/land/rs/shakai/yougo/keyword_link/6/index005.shtml?newwindow=true より, 2012 年 12 月 18 日取得 ・「慶安の触書」: 「NHK 高校講座」 http://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/nihonshi/archive/resume021.html をもとに作成, 2012 年 12 月 18 日閲覧 ・「当時の領地の割合」: 鈴木正幸ほか『中学社会 歴史的分野』日本文教出版, 2009 年をもとに作成 ・「禁中並公家諸法度」: 「江戸と座敷鷹」 http://sito.ehoh.net/Tennoukughounoseido1.html をもとに作成, 2012 年 12 月 18 日閲覧 <p>< 3. 統一事業から近世の特色を捉えよう ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「農民の農事暦」: 秋山高志・北見俊夫・前村松夫・若尾俊平『図録 農民生活史事典』柏書房, 1979 年, p.234 ・「将軍拝謁の様子」: 「週刊朝日百科 61 日本の歴史」朝日新聞社, 2003 年より ・「武家諸法度」: 「学研キッズネット」 http://kids.gakken.co.jp/jiten/6/60015930.html をもとに作成
<p>主要参考文献</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・石井進・五味文彦他『詳説日本史』山川出版社, 2006 年 ・尾藤正英『江戸時代とはなにかー日本史上の近世と近代ー』岩波現代文庫, 2006 年 ・藤井謙治『日本の歴史⑫ 江戸開幕』集英社, 1992 年 ・水元邦彦『全集日本の歴史第 10 巻 徳川の国家デザイン』小学館, 2008 年 ・『週刊朝日百科 61 日本の歴史』朝日新聞社, 2003 年

<p>単元名 執筆者</p>	<p>国際関係と「近代」(19 頁~24 頁) 田口 敏郎</p>
<p>引用した 図版・資料 等の出典</p>	<p>< 1. 明治の銀座にタイムスリップ ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「銀座のれんが街 (1974 年)」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 127 ページ ・「新橋-横濱間の時刻表と運賃表 (1884 年)」明治の旅~新たな旅の始まり・国立公文書館アジア資料センター http://www.jacar.go.jp/seikatsu-bunka/p09.html より, 2012 年 12 月 18 日取得 ・「日本の領土の変化」: 浜島書店編集部『新詳日本史』2009 年, 219 ページ ・「日清戦争直前の国際関係の風刺画」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 136 ページ ・「黒船に備える兵士たち」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 118 ページ ・「ノルマントン号事件の風刺画」: 浜島書店編集部『新詳日本史』2009 年, 214 ページ ・「日本軍の攻撃を受けるロシア艦隊」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 139 ページ ・「鹿鳴館で踊る人々」: 五味文彦他編『新編新しい社会歴史』東京書籍, 2009 年, 115 ページ ・「伊藤博文と韓国皇太子」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 140 ページ <p>< 2. 明治以降の国際関係について知ろう ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岩倉使節団」ウィキペディア http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B2%A9%E5%80%89%E4%BD%BF%E7%AF%80%E5%9B%A3 より, 2012 年 12 月 18 日取得 ・「義和団事件」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 138 ページ ・「日米修好通商条約の概要」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 119 ページ ・「王宮の前に建てられた朝鮮総督府」: 黒田日出男他編『社会科 中学生の歴史』2008 年, 174 ページ ・「日英通商航海条約のポイント」: 笹山晴生他編『詳説日本史資料集再訂版』山川出版社, 2010 年, 277 ページより作成 ・「日英通商航海条約についての証言」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 136 ページより作成 ・「日朝修好条規のポイント」: 浜島書店編集部『新詳日本史』2009 年, 203 ページより作成 <p>< 3. 国際関係から近代の特色を捉えよう ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『時事新報』慶応義塾大学出版会 http://www.keio-up.co.jp/kup/webonly/ko/jijisinpou/1.html より 2012 年 12 月 18 日取得 ・「大東亜会議の出席者」ウィキペディア http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A7%E6%9D%B1%E4%BA%9C%E5%85%B1%E6%A0%84%E5%9C%8F より, 2012 年 12 月 18 日取得 ・「樽井藤吉の『大東合邦論』」: 竹内好編『近代日本思想体系 9 アジア主義』筑摩書房, 108 ページ, 129 ページ, 124 ページより作成 ・「日本による大東亜共栄圏の宣伝ビラ」: 熊本県中学校教育研究会社会科部会, 浜島書店編集部『熊本県版 資料カラー歴史』浜島書店, 2001 年, 172 ページ



	<ul style="list-style-type: none"> ・「大阪事件の裁判における大井憲太郎の主張」：平野義太郎編『馬城大井憲太郎傳』馬城大井伝編纂部，1938年，149,150ページより作成 ・「福澤諭吉の脱亜論」：笹山晴生他編『詳説 日本史資料集 再訂版』山川出版社，2010年，273,274ページより作成 ・「福澤諭吉」：浜島書店編集部『新詳日本史』2009年，200ページ ・「大井憲太郎」ウィキペディア http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A7%E4%BA%95%E6%86%B2%E5%A4%AA%E9%83%8Eよ2012年12月18日所得 ・「樽井藤吉」：平野義太郎編『馬城大井憲太郎傳』馬城大井伝編纂部，1938年，27ページ
主要参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・小風秀雅他編『日本の時代史 23 アジアの帝国国家』吉川弘文館，2004年 ・後藤道夫他編『講座 戦争と現代 4 ナショナリズムと戦争』大月書店，2004年 ・古屋哲夫編『近代日本のアジア認識』緑陰書房，1996年

単元名	経済成長と「現代」(25頁~30頁)
執筆者	瀬戸 康輝
引用した図版・資料等の出典	<p><1. 大阪の万博会場にタイムスリップ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本万国博覧会」：「個人ブログ」 http://naokisai.com/tabi/expo/osaka.htm より，2012/12/18取得，「個人ブログ」 http://atamatote.blog119.fc2.com/category/53-1.html より，2012/12/18取得 ・日本万国博覧会協会『日本万国博覧会記念写真集』万国博グラフ社1970，p.1， ・「万博テーマ決定を伝える新聞記事」：毎日新聞記事 1965年10月26日 ・「月の石が展示されたアメリカ館前の行列」： 「写真ニュース」http://www.47news.jp/photo/385874.php より，2012年12月18日取得 ・「月の石」：テレビ「もぐら骨董堂」HP https://dogatch.jp/video/program/9662/3 より，2012年12月18日取得 ・「東京（1945年頃）」：「東京湾岸昔と今」 http://www.7a.biglobe.ne.jp/~skystudio/sub34.html より，2012年12月18日取得 ・「東京（1970年頃）」：「NISSANレポート」 http://reports.nissan-global.com/JP/?p=3613 より，2012年12月18日取得 ・「東京（現在）」：「東京の観光・銀座」http://allabout.co.jp/gm/gc/5061/より，2012年12月18日取得 ・「工業地帯（1945年頃）」：「福栄産業株式会社」HP http://www.fukuei-sangyou.jp/history/pop01.html より，2012年12月18日取得 ・「工業地帯（1970年頃）」：「岡山化成」パンフレット http://www.daiso-co.com/daiso90/pdf/1971.pdf より，2012年12月18日取得 ・「工業地帯（現在）」：「個人ブログ」 http://blog.goo.ne.jp/ita_naru/e/f2220af607e9aa7473df838cd01c8c21 より，2012年12月18日取得 ・「部屋（1945年頃）」：熊谷元一・井出孫六『ふるさとの昭和史一暮らしの変容』岩波書店1989，p.91 ・「部屋（1970年頃）」：『中学社会 歴史的分野』大阪書籍2005，p.194 ・「部屋（現在）」：「東京リリース」HP http://www.tokyolease.co.jp/arrangement/j07020_h_matsumura.より，2012年12月18日取得 <p><2. 戦後の経済成長について知ろう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「池田勇人」：『つながる歴史』浜島書店，2012年，p.240 ・「三種の神器」：「engadget 日本語版」 http://japanese.engadget.com/2005/11/21/old-appliance-papercraft/より，2012年12月18日取得 ・「産業別就業者数の変化」：外園豊基編『最新 日本史図表』第一学習社 2012年，p.292 ・「日本の国民総生産と経済成長率の変化」：『新しい社会 歴史』東京書籍 2012年，p.237 ・「東海道新幹線の開通式」：「日本の戦後復興」 http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/hakusyo/04_hakusho/oda2004/html/column/cl01009.htm より，2012年12月18日取得 ・「家庭電化製品の普及率」：『図説日本史』東京書籍，2002年，p.247 ・「戦後からの工業生産の復興」：『プロムナード日本史』浜島書店，2010年，p.199 <p><3. 経済成長から現代の特色を捉えよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国民所得と家庭電化製品の普及率」：『最新 日本史図表』第一学習社，2012年，p.295 ・「通勤ラッシュ」：「写真ニュース」http://www.47news.jp/news/photonews/2009/04/post_20090430080604より，2012年12月18日取得 ・「マスクを付けて通学する小学生」：『中学社会 歴史的分野』大阪書籍 2005年，p.192 ・「捨てられた耐久消費財」：『中学社会 歴史』教育出版 2008年，p.190 ・「公害問題の分布」：『写真資料館 日本史のアーカイブ』とうほう，p.228
主要参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・藤原彰『大系日本の歴史 15 世界の中の日本』小学館，1989年 ・荒川章二『日本の歴史第十六巻 1955年から現在 豊かさへの渴望』小学館，2009年 ・原田勝正・佐々木隆爾編『新視点 日本の歴史 第七巻 現代編』新人物往来社，1994年 ・中村政則『現代史を学ぶ 戦後改革と現代日本』吉川弘文館，1997年 ・国立歴史民俗博物館編『高度経済成長と生活革命』吉川弘文館，2010年

単元名	安全保障と「現代」(31頁~36頁)
執筆者	好井 基文
引用した図版・資料等の出典	<p><1. アメリカ統治下の沖縄にタイムスリップ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「戦後の沖縄の歩み」 日本経済新聞 朝刊 1992年05月11日より引用 ・「日本政府総理府と琉球列島米国民政府が発行する証明書」 沖縄日和 1 http://keizodiary.ti-da.net/c178288.html より，2012年12月18日取得 ・「沖縄返還協定の調印式（1971年）」毎日jp http://mainichi.jp/graph/2012/05/02/20120502org00m040010000c/021.html より，2012年12月18日取得 ・「日本の主な米軍基地」ウィキペディア



<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9C%A8%E6%97%A5%E7%B1%B3%E8%BB%8D> より, 2012年11月2日取得

- ・「都道府県別の米軍基地面積」 追跡！在日米軍
<http://www.rimpeace.or.jp/jrp/sonota/zenkoku/tbznbg/tbznbg.html> より, 2012年11月2日取得
- ・「沖縄の県民大会を報じる新聞（2010年）」 プレカリアート
http://blog.goo.ne.jp/afghan_iraq_nk/e/1d0c87c169f49cd25c5be72604e81e0b より, 2012年11月2日取得
- ・「沖縄サミット（2000年）に参加した各国の代表者」 毎日 jp
<http://mainichi.jp/graph/2012/05/02/20120502org00m040010000c/041.html> より, 2012年12月18日取得
- ・「沖縄戦のあとの那覇」 ウィキペディア
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B2%96%E7%B8%84%E6%88%A6> より, 2012年11月2日取得
- ・「1970年の沖縄」 南城市ウェブサイト
<http://www.city.nanjo.okinawa.jp/shisei/culture/enterprise/> より, 2012年11月2日取得
- ・「現在の那覇市街」 旅スケ
<http://tabisuke.arukikata.co.jp/mouth/41086/> より, 2012年11月2日取得

< 2. 戦後の紛争と平和について知ろう >

- ・「平和条約に調印する吉田茂首相」 ウィキペディア
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%9B%BD%E3%81%A8%E3%81%AE%E5%B9%B3%E5%92%8C%E6%9D%A1%E7%B4%84> より, 2012年11月2日取得
- ・「ピューリッツァー賞を受章したベトナム戦争の報道写真」 ベトナム涙の一人旅
<http://ameblo.jp/marie-hippi/entry-10158542681.html> より 2012年11月2日取得
- ・「サンフランシスコ平和条約調印を報じる新聞」
朝日新聞 1951年9月9日より
- ・「新安保条約反対のデモをする人々」 日本の労働映画
<http://www.geocities.jp/sfujikazu/program6.html> より 2012年11月2日取得
- ・「旧日米安全保障条約（1951年）のポイント」
熊本県中学校教育研究会社会科部編集「資料カラー歴史」 浜島書店, 2002年, p.187より引用
- ・「新日米安全保障条約（1960年）のポイント」
熊本県中学校教育研究会社会科部編集「資料カラー歴史」 浜島書店, 2002年, p.191より引用
- ・「南原東大総長と吉田茂元首相」 ウィキペディア
http://www.pref.kagawa.lg.jp/kocho/sanukino/2003/winter/9_10.htm より, 2012年12月18日取得

< 3. 紛争と平和から現代の特色を捉えよう >

- ・「ベルリンの壁」 北東西南～NEWS～
<http://jiji-bibouroku.blog.so-net.ne.jp/2009-04-20-5> より, 2012年11月2日取得
- ・「マルタ会談」 ウィキペディア
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%86%B7%E6%88%A6> より, 2012年11月2日取得
- ・「1960年代の両陣営の分布」 Insight
<http://www1.kepco.co.jp/insight/content/column/library/library033.html> より, 2012年11月2日取得
- ・「1980年代までの世界の主な紛争」
熊本県中学校教育研究会社会科部編集「資料カラー歴史」 浜島書店, 2002年, p.184
- ・「ベトナム戦争に反対する人々（1967年・アメリカ）」 戦争の誤謬
<http://blog.goo.ne.jp/aqacompass/e/566d231ec49e32992fbdd5f56996a779> より, 2012年11月2日取得
- ・「朝鮮戦争とベトナム戦争の規模」 上田義朗セミナー
<http://ueda-seminar.cocolog-nifty.com/blog/2011/11/index.html> より引用, 2012年11月2日取得

主要参考文献

- ・入江昭『二十世紀の戦争と平和』東京大学出版会, 2000年
- ・藤原彰『大系日本の歴史 15 世界の中の日本』小学館, 1989年
- ・松戸清裕『世界史リブレット 92 歴史のなかのソ連』山川出版社, 2005年



資料名	新しい歴史学習材
印刷・発行	2013年1月15日 印刷・発行
監修者	広島大学大学院教育学研究科・准教授 草原 和博
執筆者	大坂 遊, 西村 祥太郎, 中山 茜, 田口 敏郎, 瀬戸 康輝, 好井 基文 (担当順)
問い合わせ	739-8524 広島県東広島市鏡山 1-1-1 広島大学大学院教育学研究科 社会認識教育学講座 kusahara@hiroshima-u.ac.jp

年 組 名前